

第7回広島西リトルシニア会長旗争奪 フレンドシップ野球大会

【大会要綱】

- 1 この大会は特別規定を定め、関西連盟大会規定及び特別規則に基づき実施し;
- 2 試合は7回戦とする。ただし、決勝戦を除き5回以降7点差をもってコールドゲームを採用する。
- 3 今大会は投球制限ルールを適用する。(1日7イニング・2日10イニング)
- 4 1日目のリーグ戦は、6球場1位チームの中より勝ち点の多いチームが準決勝進出することができる。
勝ち点が同点の場合は、得失点差→最小失点→最多得点→本部で抽選の順で準決勝進出チームを決定する。
決勝トーナメントは若番球場から1試合目1塁、3塁、2試合目1塁、3塁とします
勝ち点は下記のとおりとする。
コールド勝ち→4点 勝ち→3点 抽選勝ち→1点 負け→0点
- 5 同点の場合は最終メンバー(18名)による抽選。
- 6 各試合は時間制を採用し試合開始2時間を経過して新しいイニングに入らない。
- 7 各会場のグラウンドルールは試合前に各会場の審判員より説明する。
- 8 次試合チーム主将は、前試合5回終了後所定のメンバー表4部を提出すること。メンバー表提出時に審判員(または本部役員)立ち会いの下で攻守を決定する。
- 9 シートノックは7分間とする。
※グラウンド状態によっては、サイドノックとする。
- 10 次試合のチームの先発バッテリー1組に限り前試合5回終了時【メンバー表交換終了後】からブルペンで投球練習することができる。
- 11 補助審判は第1試合開始40分前、2試合目以降は前試合5回終了時本部で待機してください。
- 12 試合終了後、30分以内で次試合を開始する。
- 13 試合前、試合後のグラウンド整備は両チームの選手で行ってください。
- 14 1日目審判は各グラウンドにて行って下さい。
(1塁ベンチ1塁審判、3塁ベンチ3塁審判、試合の無いチームは主審、2塁審判をお願いします。)
2日目(準決勝・決勝)審判は、広島西リトルシニアにて行います。
- 15 アナウンス、ボールボーイ、記録員、審判へのお茶だしは各チームで行ってください。また、BSOは1塁側チーム、スコアボードは3塁側チームにてお願いします。
- 16 本大会の試合球は各チームから、試合毎に3球用意をお願いします。(メーカーは問いません)
- 17 雨天の場合はAM5:00までに連絡します。